

「The Magic of Children」

(国際ロータリー第2690地区)

倉吉東ロータリークラブ週報

KURAYOSHI-EAST ROTARY CLUB WEEKLY

会長 藤井武親
副会長 酒井義人
幹事 向井康英



例会場 倉吉シティホテル2F TEL:0858-26-6111

http://www.east-rotary.jp

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

E-mail: kurayoshi@east-rotary.jp

事務所 〒682-0023 倉吉市山根543-7 倉吉シティホテル3F

TEL: 0858-24-6300 FAX: 0858-24-6301

令和7年6月5日 (木) 第2646回 例会報告 No.2511

ソング 国歌・奉仕の理想

会長時間

高校生へ贈る、塩野七生の言葉と生き方の本があります。

塩野七生さんは、「人はどう生きるか」「何を選び、どう決断するか」を歴史を通して語り続けた人です。彼女の言葉は、将来に迷ったり、正解を探そうとした若い人にこそ響きます。

1.正解を探すより、「自分で考える力」を育てよう
「人間が人間として生きるということは、決断することだ。」

学校では「正解」を求められるけれど、人生には正解がありません。塩野さんは、ローマの政治家や将軍たちが「誰もやったことのない決断」をする姿を描きながら、「自分の頭で考えて行動する人間」がどれほど尊いかを伝えてくれます。

2.夢や理想を語るだけでなく、「行動できる人」になろう

「行動する人が好きだ。夢を見ることは誰にでもできるが、それを実現しようとする人は少ない。」

夢は大事。でもそれを「形にする」には勇気と計画が必要です。塩野さんが尊敬する歴史上の人物は、みんな「動いた人」です。未来は、待っているだけでは始まりません。

3.「好きなこと」に正直に生きていい

塩野七生さん自身は、日本で就職せず、興味のあったイタリアに一人で渡り、そのまま歴史作家になりました。古代ローマやルネサンスという「日本ではマイナーな分野」であっても、自分が面白いと思うことを信じて追求したからこそ、世界を相手にする作家になれたのです。

「生き方に“正解”はない。でも“納得”はある。」
『生き方の演習』は若い世代が「これからどう生きようか」と思ったときにヒントになる随筆集です。ぜひ勧めてください。

幹事報告

- 「ロータリーの友」6月号
- ガバナー月信 第12号
- 例会変更のお知らせ…境港RC、鳥取北RC、米子東RC、米子中央RC、倉吉RC、倉吉中央RC、鳥取RC
- 大坂柏原ロータリークラブより 創立55周年式典ご臨席へのお礼状
- 倉吉ライオンズクラブより 会報誌第717号~721号
- 来週6月12日(木)例会終了後、定例理事会を開催いたします。理事の皆さんはご出席よろしくお願いたします。

員会報告

- 前畑俊幸雑誌委員長より 雑誌「ロータリーの友」6月号の紹介

出席報告

会員数 49名
出席会員 29名 欠席会員 20名
免除会員 0名
本日出席率 59.18%

○スマイル報告

- ・向井康英幹事:今週末は「SUN-IN未来ウオーク」が開催されます。当日受付できますのでぜひご参加を。
- ・前畑俊幸会員:今年度は雑誌委員会として一年間お世話になりました。
- ・伊藤等会員・藤原賢治会員・川本博文会員:全国ロータリークラブ野球大会出場報告を卓話でさせていただきます。
- ・早退1件、欠席3件

卓話

全国ロータリークラブ野球大会出場報告



伊藤等会員



川本博文会員



藤原賢治会員



今村憲治会員



向井康英会員



藤井武親会員

閉会

Rotary 四つのテスト
言行はこれに照らしてから

- 一 真実かどうか
- 二 みんなに公平か
- 三 好意と友情を深めるか
- 四 みんなのためになるかどうか



2024-25年度国際ロータリーのテーマ
RI会長 ステファニー A. アーチック

ロータリーのマジック
The Magic of Rotary